

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コロニー児童デイサービス とみぐすく		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 2月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・法人内で事業所(放課後等デイサービス・発達支援)がいくつかあるので、お互い情報交換しながらサービスの充実を図っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同の行事イベントを企画する事で交流を図ります。 ・ 室内や外出先などの活動で、良かった点をお互い情報共有することで自事業所での取り組みに繋げる事ができます。 ・ 行事活動(BBQやクリスマス会)や外出も多い。 ・ 事例の検討に対しても幅広く意見を集める事ができます。 ・ (欠員がでた際)応援体制がとれます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同研修の企画・取り組みなど行っていきます。 ・ 5領域に沿った活動の充実を図ります。 ・ 法人内の施設にはST・PT・OTも在籍しているので連携した取り組みなど充実させたい。
2	・ 敷地が広く 空間を広く使い活動できます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畑があるので 春には花の苗を植えたり、夏にはバナナを収穫したり、秋や冬にはお芋堀りなど季節に応じた活動にも取り組みます。屋上もあり、キックボードに乗るな体を動かす遊びの際にいろいろ活用できます(敷地内にあるので安全面でも確保できます) ・ お互いの距離感を広く保てることで安心して過ごせます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地の活用方法を広げていく(活動の充実に繋げる) ・ 室内 室外と活動を組み合わせる事で気持ちのリフレッシュを図ります。
3	・ 毎月の活動では制作活動に特に力をいれています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節に応じた制作物やかわい飾りつけなどを準備してノリやハサミを使って仕上げていきます。 ・ その子のスキルに応じて作業を工夫したり チャレンジを促したりとアプローチを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 座位の保持や継続、取り組みへの集中に繋げていきます。 ・ 達成感から自信に繋げていきます。 ・ 制作物を見て 自分も取り組みたいという気持ちを引き出していきます ・ 地域の展示会などにも出品することがあります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 地域や利用者家族との交流は少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族会(年1回)や ゆんたく会(年3回)を利用者家族との交流の場として設けてはありますが、参加率にあまり変化はなく増やしていきたい。 ・ 事業所近くの歩道が狭く、車の交通量も多いので近隣の散策は積極的には行っていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子参加のバーベキュー(年1回)など行っていますが、こちらの参加は多くあるので、交流の持ち方については検討していきます。 ・ 近くの放課後等デイサービスとは合同で行事活動に取り組んだりすることはあります。
2	・ 情報発信が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の取り組みに対して 個別に発信していますが、それ以外の発信に関しては少ない状況です。 ・ それ以外の発信については、事業所全体に関する事業所だよりのような事や、児童の思い出となるようなアルバム作り等の情報発信の方法に課題を感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の役割を分担し 情報発信にも力を入れていきます。 ・ 意見交換しながら発信方法を検討していきます。
3			